幸 あおぞら

〈No.33〉
発行日：R８．４．１．

つばさ後援会活動を振り返る

社会福祉法人　つばさ
理事長　三上　幸治

日頃、社会福祉法人つばさの活動に対してご理解、ご協力にお礼申し上げます。

昨年は、日本の憲政史上初めての女性総理大臣「高市早苗首相」が誕生し、参議院選挙での自公与党の大敗を、高市首相の高い支持率のもと衆議院選挙では、自民党単独で300議席を上回る大勝利となりました。折しも、いすみ市においても、旧大原町・夷隅町・岬町の３町が合併しいすみ市となってから、５期20年にわたり市政を担った前市長の太田氏が退任されました。福祉に対して大変ご理解いただき、お世話になりました。新市長に就任されました「小路正和市長」におかれましても、公約の中の一つに、暮らし満足度日本一を掲げられ、高齢者や障害者の福祉の充実を謳われる等、福祉への積極的な意気込みを感じております。いすみ市の福祉の充実のためにお力添えをお願いしたいと思います。

冬季オリンピックの日本選手団の活躍と感動は、明るいニュースとして記憶にも新しいことですが、その一方で、ロシアのウクライナへの侵略・イランとイスラエルの戦い等世界情勢は数々の惨状が続いています。国内情勢はといえば、物価高騰が私たちの生活を直撃しています。日々の暮らしの中で、社会環境は大きく変化していますが、「つばさ後援会」は発足当初から常に変わらぬ目的を持ち「社会福祉法人つばさ」を支える活動をしてまいりました。当初は、何もないところからの何もわからないままのスタートでしたが、法人理念である『その人らしく、明るく、健やかに、共に生きる社会を目指す』を基本として、利用者さんを支援するために、保護者・関係者・職員相互の理解を深め、長期的に活動することや、会員の増員・情報提供及び、社会福祉法人つばさの活動を理解して頂き地域の皆様の協力を得る事等を目的として広報誌「あおぞら」の発行や「チャリティー歌謡ショー」の開催を行いました。発足時は「友の会」としての活動でしたが、平成19年の法人立ち上げに併せ「つばさ後援会」に名称を変更して活動をしています。立ち上げ時の苦労を知っているのは私だけになってしまいましたが、今もなお歴代の方々の熱い思いを継承しながら活動を続けています。また、13年を迎えた「共生ホームたけんこ」も地域に根付いてきています。今後も支えてくださっている会員様の思いをしっかりと受け止めてまいります。

さて、今回でチャリティー歌謡ショーも30回目の節目を迎えます。「中村美律子さん」をお迎えし開催いたします。コロナ禍では、３年間公演中止となりましたが、29回の歴史の中にはいろいろな出演者を迎え、皆様へひと時の楽しい時間を提供できたこと、「いすみあかね園」の事業を通して、社会福祉への興味と感心をもっていただくきっかけになれたと思っています。これからも後援会として、何をすべきであり、何ができるのか、模索しながらよりよい活動につなげてまいります。

最後になりますが、「いすみあかね園」「共生ホームたけんこ」を見守ってくださっている会員の皆様、ご協力いただいてる関係各所の方々に感謝するとともに、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

報告

2025年度チャリティー歌謡ショーの会計を以下の通り報告させていただきます。

地域の皆様をはじめ関係者の皆様の温かいご支援により、盛会のうち終了しました。後援会一同、心より感謝申し上げます。本年度も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

収入の部		支出の部	
チケット売上代	1,767,000	歌謡ショー運営費用	1,610,000
募金	8,104	つばさ後援会へ	165,104
合　計	1,775,104	合　計	1,775,104

令和８年度
つばさ後援会事業計画

４月　「あおぞら」発行
４月～「チャリティー歌謡ショー」準備
４月～12月　会員継続及び増強活動
10月４日　チャリティー歌謡ショー開催

社会福祉法人つばさ「つばさ後援会」
いすみあかね園

チャリティー歌謡ショー

中村美律子

葉月　理絵





2026. 10. 4(日)
岬ふれあい会館にて
開場　PM 1:30
開演　PM 2:00

A指定席　5,500円
B指定席　4,500円
C自由席　3,500円

7月13日(月)からチケット販売開始予定(月～金9:00～16:00)

※チケットご購入の場合は「いすみあかね園」(0470-66-0600)までご連絡下さい。

「つばさ後援会」へのご入会をお願いします

個人会員（年間一口3千円）
法人会員（年間一口1万円）
入会申し込み、お問い合わせは事務局まで
TEL. 0470－66－０６００
FAX. 0470－66－１８７８



編集後記

今年度チャリティー歌謡ショーも30回目を迎えることができました。ここまで続けることができたのも、長年にわたりご支援いただいている会員の皆様のご協力のおかげと改めてお礼申し上げます。私達の生活を取り巻く環境が日々変化する中、皆様から頂く声の一つひとつが活動の大きな支えとなっています。今後も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。　後援会事務局

発行所：つばさ後援会
住所　いすみ市山田５９０１
TEL. 0470－66－０６００
FAX. 0470－66－１８７８

職員紹介

吉野支援員

私は令和７年度に入職しました。福祉関係の仕事に関わるのは初めてで、心配がありました。仕事が始まり最初は、利用者さんの名前を覚えるのが大変でした。ですが、関わっていくうちに徐々に名前を覚えていく事ができました。名前を覚える事でたくさんの利用者さんと関わりが持てる様になり、日々の楽しみが増えていきました。身体介助が必要な利用者さんと初めて一緒に歩いた時に、みているのと実際に介助するのでは全然違うんだと実感しました。利用者さんの体重や歩幅など私が支えタイミングを合わせなければ歩きづらいだろうなと思いました。これからもたくさん支援を行い、利用者さんが歩行しやすい介助ができる様努めていこうと思います。

今後、利用者さんは歳を重ねていき様々な変化がみられると思います。その中で、利用者さんが安心して過ごせる環境を提供できる様、日々支援を行っていこうと思います。

穂積支援員

私は令和５年に入職させて頂き、早いもので３年が過ぎようとしております。コロナ禍で中止となっていたイベント、夏祭りやクリスマス会なども再開する事が出来うれしく思っております。

仕事では野菜を種から育てたり収穫したりと、毎日利用者さんと頑張っております。まだまだ野菜作りは完璧ではありませんが、チームワークを大切に、利用者さんと共においしい野菜を作れたらと思っております。以前は気にならなかったスーパーの野菜も値段が気になり、チェックする様にもなりました。

利用者さんと、楽しく安心して過ごせる場所を提供できる様頑張っていきたいと思います。

いすみあかね園管理者　藍野かおる

皆様はじめまして。４月からいすみあかね園管理者に就任させていただきました。これまで、いすみ市役所やいすみ市社会福祉協議会等でお世話になり、保健師として赤ちゃんから高齢者の、主に健診や相談、訪問などを生業としてきました。

障害者施設での仕事は初めてのことで、利用者さんが何を求めているかわからない中でも、ニコッと笑いかける笑顔や元気な挨拶、「藍野さん元気？」と声掛けしてくれること等、思わず「みんな可愛いなあ！」と感じます。毎日、質直な心を持つ利用者さんと接する中で、「おはよう」という朝の挨拶や元気な笑顔を返してもらえると、何故か私の心は温かくなり和みます。

この度、重要な役職を任せていただき身の引き締まる思いです。１日も早く仕事を理解し皆様のお役にたてるように頑張ります。未熟な点も多々あるかと思いますので皆様のご指導をよろしくお願いいたします。





納涼祭

毎年、暑さが厳しくなってきていますが、利用者さんは皆とても楽しみにしています。盆踊りでは利用者さんと一緒に来賓・来場者・保護者・職員が輪となり櫓を囲みました。ほかにも屋台の食事を楽しみ、櫓からの「餅投げ」には、利用者さんと参加者全員が歓声を上げながらたくさんの餅を拾いました。そして、歌手の歌声はここちよく心に響きました。最後の打ち上げ花火では、皆さん夜空を彩る美しさと轟音で心が癒され「ほっ」とする時間を過ごしました。

今年も暑さが予想されますが、体調に気をつけて楽しい行事に繋げられるように励みたいです。　　担当 元吉

バザー

令和７年度は新たな試みとしてゲームコーナーを設けました。子供たちの笑い声が飛び交ってとても楽しい交流の時間が持てました。また、キッチンカーの参加もあり、地域の方々に楽しんでもらえる場となりました。来場された皆様は古着コーナー、飲食コーナーを回り、あかね園の平飼い有精卵や葉野菜を購入していました。今後も利用者さんと地域の方々が一緒に楽しめる場として、保護者、職員で意見を出し合い、明るく楽しい時間となるように取り組んでいきます。　　担当 澤地





クリスマス会

とても楽しみにしていたクリスマス会は、いすみ文化会館で行われました。テーブルにはみんなが大好きな寿司・ピザ・チキン・エビフライ等が並べられ歓喜の声が上がっていました。また、生バンドではクリスマスソングや懐かしい楽曲が流れ、ダンスをしたり歌ったり大勢の方々が参加され楽しい時間を過ごしました。　　担当 斎藤

後見人制度勉強会



令和８年３月13日に「共生ホームたけんこ多目的ホール」において勉強会を開催しました。保護者の高齢化は大きな課題であり、それに伴い「親なき後」の利用者支援の一つとして後見人制度について学びました。今後も保護者に寄り添いながら支援していきます。

親が高齢になると、障がいのある子どもの今後の生活はどうすればいいのか？　親亡き後の財産管理等は？という心配事は、切実な問題となってきます。

「成年後見制度」の勉強会では、今後の子どもの生活を考える上で、大変参考となるお話を聞くことができ、有意義な時間を過ごすことができました。

保護者　Ｉさん

あかね園の行事予定

７月　納涼祭
10月　チャリティー歌謡ショー
10月　バザー
12月　クリスマス会
その他　BBQ・食事会企画